

4 外郭団体の見直し

【直面する課題】

- 公共・民間両方の性格を併せ持つ外郭団体は、福祉、まちづくり、文化、産業振興などの分野で、区の業務を補完または区に代わって公共サービスを提供する役割を果たしています。
- 今後の行政需要の変化に対応するため、区は、外郭団体を適切に活用していく考えです。

- 今後の外郭団体の活用にあたり、区は特に、次の3点を課題と考えています。
 - ① **団体の位置付け**：時代の変化に即した団体の位置づけが不明瞭です。
 - ② **事業の重複**：内容が関連または重複する事業を実施している団体があります。
 - ③ **職員の不足**：団体のマネジメント等に携わる職員が不足しています。

(1) 外郭団体とは何ですか？ 必要なのですか？

⇒ 外郭団体は、行政を補完・代替することを目的に設立された団体です。
外郭団体は重要な役割を担っており、今後も活用していく必要があります。

外郭団体は、行政を補完・代替することを目的に設立された団体であり、区からの出資または運営補助を受けて設立・運営をしています。

公共・民間両方の性格を併せ持つ外郭団体には、1) 区の政策との連動性や公共性・公益性を確保しつつ、民間の人材やノウハウ等を活用した効率的・弾力的な事業執行や、専門性を活かしたサービスを実施できる、2) 区民のニーズまたは社会経済情勢に迅速に対応ができるという特徴があります。

今後の社会状況の変化に伴い、行政需要は今後さらに複雑化・専門化することが予想されます。多様な行政課題にスピード感をもって対応していくためには、区のみでは限界があります。

公共分野においては、民間事業者やNPO法人、地域で活動する団体などの参加・参画が進んでおり、担い手が多様化しています。しかしながら、公共性や採算性、区の政策推進との関連などの観点から、民間事業者等に委ねることが困難な事業が多くあります。

そのため、行政を補完・代替する役割を担う外郭団体を、今後とも活用していく必要があります。

(2) 練馬区には、どのような外郭団体がありますか？

➡ 区には現在、以下の11の外郭団体があり、設立目的を踏まえて様々な活動を行っています。

外郭団体の定義は一般的に定まったものではなく、自治体によって異なります。練馬区では、次のいずれかに該当する団体を外郭団体と定めています。

- ① 区の出資割合が2分の1以上の法人
- ② 区から運営補助を受け、その事業内容が区の代行補完関係にあり、区と極めて密接な関係を有する団体

区には現在、11の外郭団体があり、福祉、まちづくり、文化、産業振興などの分野で、区の事業を補完し、または区に代わって公共サービスを提供する役割を果たしています。

図表 81 練馬区の外郭団体 (11 団体)

	団体名	主な活動内容	要件
1	一般社団法人 練馬区観光協会	観光資源の調査・研究、商品の開発、観光ボランティアの育成・支援	②
2	一般社団法人 練馬区産業振興公社	練馬区内の中小企業の経営支援や振興に関する事業、勤労者・事業主のための福祉共済事業	①②
3	公益財団法人 練馬区文化振興協会	舞台鑑賞・地域活動・演奏家派遣の各事業、文化芸術施設の指定管理	①②
4	社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会	社会福祉を目的とする事業の企画・実施・調査、社会福祉と関連する事業との連絡、共同募金事業への協力、福祉施設の指定管理受託	②
5	社会福祉法人 練馬区社会福祉事業団	特別養護老人ホーム・軽費老人ホームの経営（第一種社会福祉事業、老人デイサービスセンター・老人居宅介護等事業等の経営（第二種社会福祉事業）	①②
6	公益社団法人 練馬区シルバー人材センター	臨時的かつ短期的な就業、軽易な業務に高齢者が就業できるよう機会の確保・提供、健康の維持増進、生きがいづくり、社会参加の促進	②
7	公益財団法人 練馬区障害者就労促進協会	就労相談・支援、職場定着支援、生活支援、職業的重度障害者就労支援事業、自動販売機収益活用事業	①②
8	公益財団法人 練馬区環境まちづくり公社	まちづくりに関する調査・研究、普及啓発、まちづくり活動の支援、タウンサイクル・自転車駐車場の管理運営、放置自転車対策、資源循環推進事業、地球温暖化防止対策事業	①②
9	一般財団法人 練馬みどりの機構	憩いの森・街かどの森の管理、みどりを媒介とした保健・福祉・生涯学習および子どもの環境教育の推進に関する事業	①②
10	練馬区土地開発公社	公有地の取得、管理、処分等	①②
11	江古田駅整備株式会社	江古田駅の橋上化に伴う鉄道施設等の保有・貸付および維持管理	①

※要件欄は、外郭団体の要件①②のいずれに該当するかを記載。

※社会福祉事業団は区から運営費の補助を受けていないが、特別養護老人ホームの土地・建物を区が無償貸付していることから②も該当することとした。

[出典] 練馬区総務部資料

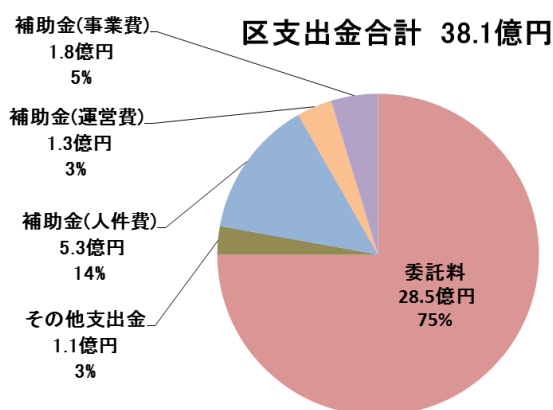
(3) 区は外郭団体にどのように関与しているのですか？

➡ 公共的事業への補助、区職員の派遣などを行っています。

区は、外郭団体が実施する公共的な事業への補助金の支出や、区職員の外郭団体への派遣など、財政的・人的な関与を行っています。

区から外郭団体への支出金合計は 38.1 億円で、そのうち補助金は 8.4 億円 です。

図表 82 外郭団体に対する区の支出
(平成 26 年度決算)



※「区支出金合計」は、平成 26 年度決算における外郭団体への補助金、委託料等の区の支出の合計。
 ※ 土地開発公社への支出を除く(区からの依頼に基づく公有地の取得、管理、区への売却のみを行う団体のため)。
 ※ 江古田駅整備株式会社への区の支出はない。
 ※ 補助金：外郭団体の事業および団体運営などに要する経費の支援。
 ※ 委託料：外郭団体が履行した区の委託業務、指定管理業務等の対価。
 ※ その他支出金：外郭団体からの物品の購入、役務の提供の対価など。

[出典] 練馬区総務部資料

外郭団体職員 1,609 人のうち、固有職員は 1,520 人、区からの派遣・兼職職員は 89 人です。

図表 83 外郭団体職員の状況

平成 27 年 9 月 1 日現在

	団体名	固有職員				計	区職員			総計	
		常勤役員等	常勤一般	契約職員等	非常勤等		派遣職員	兼職職員 役員 職員	計		
1	一般社団法人 練馬区観光協会	0	0	0	0	0	1	8	9	9	
2	一般社団法人 練馬区産業振興公社	2 (1)	10 (2)	2	4	18 (3)	3	2	0	5	23
3	公益財団法人 練馬区文化振興協会	1 (1)	17 (3)	12	5 (1)	35 (5)	8	2	0	10	45
4	社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会	1 (1)	68	0	87	156 (1)	0	1	0	1	157
5	社会福祉法人 練馬区社会福祉事業団	2 (2)	376 (1)	88	526 (2)	992 (5)	0	0	0	0	992
6	公益社団法人 練馬区シルバー人材センター	1 (1)	10 (2)	0	22	33 (3)	0	1	0	1	34
7	公益財団法人 練馬区障害者就労促進協会	1 (1)	9 (1)	1	10	21 (2)	【1】	2	0	4	25
8	公益財団法人 練馬区環境まちづくり公社	3 (3)	102	98 (3)	54	257 (6)	13 【2】	0	0	13	270
9	一般財団法人 練馬みどりの機構	3 (3)	2	1	1 (1)	7 (4)	0	0	0	0	7
10	練馬区土地開発公社	0	0	0	0	0	0	12	31	43	43
11	江古田駅整備株式会社	0	1	0	0	1	0	3	0	3	4
合 計		14 (13)	595 (9)	202 (3)	709 (4)	1,520 (29)	26 【3】	24	39	89	1,609

※ 産業振興公社および障害者就労促進協会の理事長は、非常勤だが常勤に算入。評議員は、兼職に含まない。
 () は区 OB 数、【 】 は再任用職員を内数で記載。

[出典] 練馬区総務部資料

(4) 外郭団体の課題は、どのようなものがありますか？

⇒ 時代の変化に即した団体の位置づけが不明瞭です。

○外郭団体の役割を明確化する必要があります。

〈外郭団体が担う事業の考え方〉

- ① 公平性・平等性を確保しつつ、区が実施するよりも効率的で柔軟性、専門性の高いサービスが実施できる事業

【例】・生活困窮者の生活サポートセンターの運営

- ② 採算性等の観点から、民間事業者等による実施が困難またはなじまない事業

【例】・障害者の就労支援および職場定着支援

・高齢者への臨時的・短期的な就業機会の提供

- ③ 区民や地域団体、民間事業者等のコーディネーターとなる事業

【例】・観光ガイド事業

・まちづくりセンター事業

・住民団体との連携による憩いの森の管理運営

- ④ 区民や地域団体、民間事業者等への助言・指導等に携わる事業

【例】・練馬ビジネスサポートセンターの運営

- ⑤ 先駆的・先導的な取組となる事業

【例】・練馬介護人材育成・研修センターの運営

- ⑥ 区の政策の推進に向け、総合的・横断的な取組が必要な事業

【例】・文化芸術施設の一体的な管理・運営によるイベント等の魅力の向上

○外郭団体の役割の明確化に伴い、区における定義を見直す必要があります。

○外郭団体の役割を踏まえ、区からの関与や支援、指導・監督を見直す必要があります。

⇒ 内容が関連または重複する事業を実施している団体があります。

○観光と産業振興

- ・観光事業は観光協会で実施していますが、産業振興公社も観光による産業振興を事業目的に掲げており、役割分担および事業整理を行う必要があります。

○みどりとまちづくり

- ・みどり分野での区民との協働に関する事業はみどりの機構で実施しています。一方、環境まちづくり公社が支援している区民団体がみどり分野でも活動している等の状況があり、まちづくり事業と一体となって進めていく必要があります。

○障害者の就労支援と生活支援

- ・障害者福祉分野を担っている外郭団体には、社会福祉協議会と障害者就労促進協会があります。相互に連携しながら事業を実施していますが、さらなる連携強化ないし事業運営の一元化を行い、サービスの充実と効率的な運営を進める必要があります。

➡ 団体のマネジメント等に携わる職員が不足しています

○固有職員の育成が進んでいない状況です。

○区からの派遣職員等に頼らざるを得ない状態にあります。

【区の考え】

区は、民間事業者等に委ねることが困難な事業を実施し、行政を補完・代替する外郭団体を、今後とも活用していく考えです。活用にあたっては、外郭団体の役割の明確化、区における外郭団体の定義の見直し、区の関与や支援、指導・監督の見直しが必要です。

また、外郭団体の事業の整理・統合や、事業見直しを踏まえた団体の再編を進め、サービスの充実と効率的な運営を進めます。さらに、外郭団体職員の人事・給与制度の整備・見直しを支援することや、区と外郭団体および団体相互の人事交流制度をつくることを考えています。

区民の皆さんはどのようにお考えになりますか？

memo